

集会案内

日曜日

礼拝：2:00pm-2:45pm

教会住所

c/o Grace Hills Church
24521 Moulton Pkwy
Aliso Viejo, CA 92637
中庭の小さいチャペル

地図



ホームページ

www.irvinenihongokyokai.org

榊原宣行牧師

電話(714)827-6244

Eメール: nobu@occc.org

杉村宰牧師

電話(714)527-1456

Eメール: sugimura1950@gmail.com

○石叫▽

二、「ホーリネスは花嫁の愛に生きる」

「ホーリネスは愛である」

④

さて、ホーリネスの愛を「四重の福音」と重ね合わせてみよう。その四番目の教えが再臨である。主イエスが私たち(教会)を迎えるために再び天から来られるというのである。「主ご自身が天使のかしらの声と神のラッパの鳴り響くうちに、合図の声で、天から下ってこられる。その時、キリストにあつて死んだ人々が、まず最初によりみがえり、それから生き残っているわたしたちが、彼らと共に雲に包まれて引き上げられ、空中で主に会い、こうして、いつも主と共にいるであろう」(1テサロニケ四・16&17)とあるように、信者は空中で主とまみえるのである。これを空中再臨といい、信仰者の最終ゴールである。そのために、私たちは愛する者たちと天国で再会できるよう伝道するのであるが、再臨はそれだけで終わらない。それは私たちと花婿なる主イエスとの婚宴を意味し、キリストと晴れて結ばれる時でもあるのだ！

この婚宴は、エペソ書に「清くて傷のない栄光の教会を、ご自分に迎えるためである」(五・27)とあるように、キリストと教会とが結ばれることを指すのだが、その教会を形成するのは、あなたであり、私である。つまり、キリストとの婚宴の相手はあなたなのである。聖書の最後の黙示録21&22章には「花嫁」という言葉が三回でてくる。花婿を待望する「きたりませ」という言葉も三度でてくる。聖書はあなたと主との結婚という大団円で終わるのである。

神は初め人を「神のかたち」に造られ、それに命の息を吹きかけられた。そこで人は生きる者となったのだが、人は神の思いに応えられなかった。却って悪魔の声に従い、エデンの園から追放されてしまった。主イエス・キリストが遣わされたのは、人がその状態から贖われ回復され、再度、永遠に神の愛の対象として生きるようになるためであった。だから、旧約聖書の大預言者イザヤは預言し六一章で言った。「花婿が冠をいただき、花嫁が宝玉をもって飾るようになされたからである」(10)。続く六二章でも「花婿が花嫁を喜ぶようにあなたの神はあなたを喜ばれる(4&5)」。新約聖書でパウロはかくも叫ぶ。「あなたがたを、きよい乙女として、ただ一人の男子キリストに捧げるために、婚約させたのだ」(2コリント一・2)のだと。

Rev. Tsukasa Sugimura

「私達の教会の歩み」

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。現在は、榊原宣行牧師の監督のもと、杉村宰牧師と啓子師をはじめ、田畑彰牧師、ジェームス・パーク牧師、佐藤裕士兄と、信徒達の協力で毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをし、月一回の家庭集会を開いております。

「ミッション・ステートメント」

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令(マタイ28:18-20)に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。